

安心な暮らし、安全な街づくりは地域の防犯意識から



特殊詐欺被害に あわないために!!

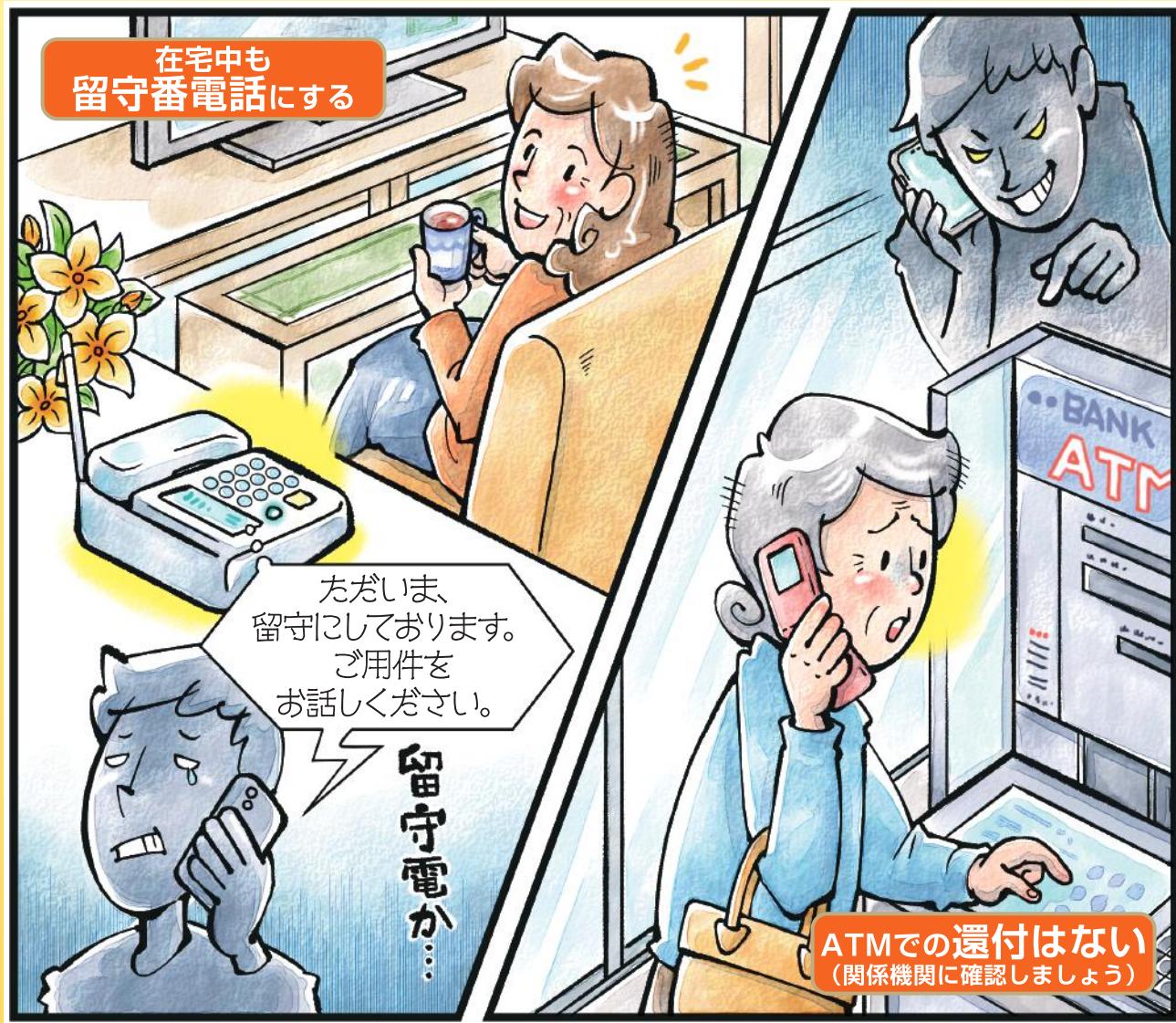
発行／全国読売防犯協力会 協力／警察庁、警視庁

特殊詐欺の手口は、時期や地域により似たような傾向があり、新しい手口も続々と登場しています。

STOP! ATMでの携帯電話

詐欺被害を防ごう

ATMコーナーで「携帯電話の通話をしない、させない」ことを
社会のルール、マナーとして広め、還付金詐欺を一掃しよう!



読売センター（読売新聞販売店）は地域の防犯活動に取り組んでいます

特殊詐欺の手口と対策

令和2年1月1日から、特殊詐欺の手口について
10種類に分類されました。(警視庁ホームページより)

①還付金詐欺



税金還付等に必要な手続きを装って被害者にATMを操作させ、口座間送金により財産上の不法の利益を得る手口です。

だまされない
ポイント

ATMでお金が戻ってくることは絶対にありません。国や自治体、医療機関や年金事務所などが電話で口座番号や預貯金高を聞いてくることや現金の引き出し、振り込みをお願いすることも絶対にありません。

②オレオレ詐欺



親族、警察官、弁護士等を装い、親族が起こした事件・事故に対する示談金等を名目に金銭等をだまし取る(脅し取る)手口です。

だまされない
ポイント

子供や孫、家族の名前を名乗っても、お金に関わる怪しい電話はすぐに切り、元から知っている電話番号に掛け直して確認しましょう。

③架空料金請求詐欺



未払いの料金があるなど架空の事実を口実とし、金銭等をだまし取る(脅し取る)手口です。

だまされない
ポイント

このようなメールやハガキは無視をしましょう。書かれている電話番号やメールアドレスなどには、絶対に連絡しないでください。

④預貯金詐欺



親族、警察官、銀行協会職員等を装い、口座が犯罪に利用されているなどの名目で、キャッシュカード、クレジットカード、預貯金通帳等をだまし取る(脅し取る)手口です。

だまされない
ポイント

警察官や銀行協会員などがカードを取りに来たり、暗証番号を聞いたりすることは絶対にありません。

⑤キャッシュカード詐欺



警察官や銀行協会、大手百貨店等の職員を装い、「キャッシュカードが不正に利用されている」などの名目で、隙を見てキャッシュカード等を窃取する手口です。



⑥その他の手口



⑦融資保証金詐欺、⑧金融商品詐欺、
⑨ギャンブル詐欺、⑩交際あっせん詐欺などの手口もあります。

少しでもおかしいと感じたら

お近くの警察署
警察相談ダイヤル

#9110



ご家族やご親類に高齢者がいる方へ

高齢になり、在宅する時間が長くなると、犯人からの電話を受けて、詐欺被害にあう可能性が高くなります。普段からこまめに連絡を取って、常に「合言葉」を掛け合い、意識付けをしてください。

母さん、元気?
念のため
合言葉いうわよ。
ペットの名前は
○○よ。



合言葉を決めて おきましょう

家族にしか分からぬこと、
「母親の旧姓は」
「ペットの名前は」など

定期的に連絡を取りましょう

少なくとも週1回は電話して、
初めに合言葉を掛け合うこと



母さん、○○夫です。
合言葉は○○○。
変わったことがあつたら
ケータイか会社に
電話してね。



あばあちゃん、
ぼくは絶対に電話で
お金貸してなんて
言わないからね!



『だましの手口(中面参照)』を伝え、自分は
絶対そんなことはしないと伝えておく

手口を伝え注意しましょう

合言葉だけでなく、直接犯人からの電話を受けることがないよう、
防犯機能付き電話機の導入等の対策をしましょう。

大切な家族を守るために、今日からでもできることがあります。
悪いのは犯人です。被害者を責めるのはやめましょう。



「特殊詐欺」に加担しない

「特殊詐欺」は高齢者などから多額のお金をだまし取る
悪質な犯罪です。

「特殊詐欺」に加担して警察に逮捕された未成年者の
多くは被害者から現金などを受け取る「受け子」です。

閲覧サイトによるバイトや、先輩や友達からこんな誘いを
受けても、きっぱりと断りましょう。

- 「簡単にお金が手に入る」
- 「ただ書類を受け取るだけの簡単な仕事だよ」
- 「みんなやってるから大丈夫だよ」



▶▶ 特殊詐欺 意識調査 ~こんな人がだまされています!~

被害にあった人の中で
私は大丈夫!!
と思っていた人

【全国で】**約9割**

※オレオレ詐欺被害等調査の概要について(平成30年警察庁)

約8割の人が「自分は被害にあわない(「どちらかといえば」を含む)」と思っています。また、高齢になるほど被害にあわないという意識が高くなり、被害防止対策を行わない傾向があります。高齢者の被害を防止するため、ご家族などから被害防止の対策をするよう呼び掛けてください。

▶▶ 防犯力チェック あなたの防犯力を診断しましょう。

- 1 誰にも相談せずにものごとを決めることが多い
- 2 拝まれるようにお願いされると弱い
- 3 おだてにめっぽう弱いほうだ
- 4 ありえない話でもいい内容だと気になってしまう
- 5 多少損をしても相手を怒らせたくない
- 6 自信たっぷりにいわれると納得してしまうほうだ
- 7 専門家や肩書きがすごい人の意見には従ってしまう
- 8 どんな相手からの電話でも最後まで話をきくほうだ
- 9 試着や試食をしたためについ買ってしまったことがある
- 10 親友のすすめならとりあえず話は聞く

<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ

左記の質問で「はい」の数はいくつでしたか?

- **0個**のあなた
» 「家族の絆」の主役レベル
- **1~3個**のあなた
» 疑い深い慎重派レベル
- **4~6個**のあなた
» お人好しレベル
- **7個以上**のあなた
» 典型的なだまされ体质レベル

出典:警察庁・SOS47 特殊詐欺対策ページ

第16回・17回 読売防犯川柳コンテスト 上位入選作品(敬称略)

第16回奨励賞	留守電は 詐欺から守る 立役者	福岡県 松澤 巳喜夫	第17回優秀賞	今日もまた 詐欺師どこかで TELワーク	北海道 加藤 康史
第16回奨励賞	一人では かかえこまない、詐欺被害	広島県 林 理絵	第17回特別賞	留守電が 詐欺から キープディスタンス	埼玉県 高橋 正昭
第16回奨励賞 (エレベント部門)	新聞を 読んで防ごう 事故や詐欺	静岡県 鈴木 賢太	第17回奨励賞	詐欺の世は 電話どるのも 一苦労	東京都 綱藤 昭

「安全・安心の街に」 **YC** 読売センターは地域の防犯活動を推進しています



YC あなたの街の読売センターからお届けしています

読売新聞オンラインは **購読料 + 0円**

読者会員登録がまだの方は

こちらから「カンタン登録」>



ほうほん日本
検索
検索



発行／全国読売防犯協力会
〒100-8055 東京都千代田区大手町1-7-1
読売新聞東京本社販売局 販売企画調査部内
TEL.03-3216-9024

2111/2010M